

答 申 書

～留辺薬自治区内事業の今後のあり方について～

平成23年12月

留辺薬まちづくり協議会

平成23年12月16日

北見市長 小 谷 每 彦 様

留辺蘂まちづくり協議会
会長 戸 田 健 司

留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について（答申）

平成23年9月7日付けで諮問のありました自治区内事業の今後のあり方について、慎重に協議を重ねました結果、別紙のとおり答申いたします。

【答申にあたって】

留辺蘂まちづくり協議会は、平成23年9月7日、北見市が策定する総合計画前期基本計画等における「留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について」諮問を受け、北見市の将来像「ひと・まち・自然きらめくオホーツク中核都市」を目指すため、それぞれの基本目標に掲げられた分野別の施策ごとに、自治区別整備方針に沿えるよう、地域課題を確認しながら特色ある自治区づくりを目指すため協議を重ねてきました。

議論の進め方については、既の実施されている事業、及び実施計画で採択されている継続事業35件と第4次実施計画に新たに登載する予定の新規事業21件について担当から説明を受け、これに対する質疑を行い、さらに委員相互の意見交換を行ったうえで、事業の必要性、単に要求だけの提案をするのではなく、北見市の厳しい財政状況を勘案するとともに、事業それぞれの費用対効果などを検討しながら意見を取りまとめたところであります。

答申として述べた地域課題は、いずれも序列をつけがたいものがありますが、自治区として優先的に必要とする事業を明確に位置づけております。

市長におかれましては、第4次実施計画事業等における留辺蘂自治区に関連する事業を実施するにあたって、本答申の主旨を十分に尊重されますとともに、下記の事項に配慮していただきますよう答申します。

記

1. 快適で過ごしやすい生活環境を創造することは、市民全ての願いであり、住みたいまちの条件でもあります。安全で安心して暮らすことができるよう、市民生活の基礎を支えるための取り組みを期待します。
2. 産業の振興は、地域の活性化に欠かせません。恵まれた地域資源を積極的に活用し、産業基盤を強化するとともに雇用の場を確保し、地域の特性を生かした産業や産物を北見市の魅力として発信し、全国的な広がり結びつけていくことを期待します。
3. 事業の実施にあたっては、主旨や内容をわかりやすい形で積極的に市民に周知し広く理解や協力を得るとともに、多くの市民の参画を求めながら事業に取り組まれるよう期待します。
4. 市の行財政を取り巻く状況は、国の各種制度改革などにより大きく変わってきています。
これらの変化に対応し、限られた財源や人材を最大限有効に活用できるよう、既存の行政システムの見直しと財政の健全化を図り、コスト削減に努めながら、市民にとって真に必要なサービスを効果的・効率的に提供していくために、徹

底した行財政改革を推進されますよう期待します。

5. これから整備を予定している施設については、市民の意向を反映するため企画立案段階から多くの市民の参画を求めるとともに、既存の施設も含めて、多くの市民が多角的に利用することができる機会づくりなど、ソフト事業にも工夫を凝らし有効に活用されることを期待します。

【留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について】

留辺蘂らしさについて

留辺蘂自治区は、無加川流域の肥沃な大地で営まれる農業と、豊かな森林資源を活かした林業・林産業、そして、温根湯温泉郷を核とした観光を中心に発展してきました。

農業では、作付面積日本一を誇る「白花豆」、林業・林産業では、国内有数の生産量を誇る「経木」のほか、間伐材を活用した集成材や木材加工品、クラフト製品、観光では、温根湯温泉郷を核として年間約57万人の観光客が訪れ、オホーツク圏域の玄関口としての役割を果たしております。

今、地方を取り巻く経済情勢は依然として厳しい状況ではありますが、北見市にある豊かな資源を最大限に活かし、地域の歴史や文化、特性などを尊重し、機能を分担しながら北見市全体の均衡ある振興発展に努める必要があります。

記

- 1 旧留辺蘂町は、国民体育大会弓道競技の開催が決定した昭和56年に「福祉とスポーツの町」を宣言し、安心して楽しい生活ができる地域、社会づくりとスポーツを通じて健全な青少年の育成を願い、町民同士がその意義を確かめながらまちづくりを進めてきました。

福祉では、社会福祉協議会を中心にボランティア団体等の協力により地域の福祉活動が推進され、特に、大和地区・瑞穂地区では、ノーマライゼーションエリアの指定を受け、高齢者や障がいを持った人と健常者が共にノーマライゼーションの理念に基づきながら、地域ぐるみで行事やボランティア活動に取り組んできたところであります。

今後も、地域住民がお互いに協力しながら自治区全体で「福祉とスポーツでまちづくり」を基本目標として進めていくことが必要です。

- 2 観光は、オホーツク圏域の西の玄関口という立地条件に恵まれ、明治32年の開湯から112年を有する温根湯温泉郷を核に発展してきました。

しかし、長引く景気低迷の影響により温泉街の衰退などによる魅力の低下、宿泊客の低迷等多くの問題を抱えていたことから平成20年度から温根湯温泉街再生整備事業が進められておりますが、当協議会としても着実に進めるべき事業として認識しております。

そのような中、本年3月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故は、風評被害と復興の遅れ等から温根湯温泉観光にも甚大なる影響を及ぼしており、前年度上半期との比較による観光入込客数は3割近く減少し、旅館業においても、宿泊客数の減少が2割弱を数え、中でも外国人宿泊客は9割近く減少するといった大変厳しい状況に陥っております。

今後においては、道内、管内、周辺地域の関係機関・団体等とも連携を図り、一刻も早く安全・安心な観光地のイメージ回復に努めるとともに、人口減少に伴

い日本人観光客の増加が見込めないことから、国際化の進展により、増大する外国人観光客の誘致など海外へ向けての積極的なPR活動を行うことが必要と考えます。

また、高速・高規格道路等の整備が進み、地域の骨格である国道39号線の交通量が減少する中、主要幹線道路の要所に当地への案内看板を設けるなど、少しでも多くの人々を当地に招き入れるような工夫を図るとともに、来年度で事業の最終年度を迎える温根湯温泉街再生整備事業の成果を活かしながら、地域の歴史や文化、祭り等の観光資源の重要性を再認識し、地域の特色ある観光素材を生かしたソフト面の充実を図り、温根湯温泉街に賑わいを取り戻すことを期待しているところであります。

基本目標1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

(温根湯温泉街再生整備関連事業)

○温根湯温泉街再生事業事業評価事業

平成20年度から実施してきた温根湯温泉街再生整備事業は平成24年度で最終年度を迎えますが、この事業による評価事業については、今後、観光振興につながるような検証を行うべきと考えます。

○都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業

老朽化した都市公園施設については、公園利用者の安全確保を図るとともに、より多くの方々に利用していただくためにも、安全できれいな施設への改築や更新が必要であり、計画的に整備を進めるべきと考えます。

○南26号川整備事業

南26号川については、現在の自然河道が頻繁に氾濫し、河岸と付随する道路の法面が崩れて補修を重ねている状態であり、早期に護岸を整備する必要があると考えます。

○留辺蘂自治区河川土砂上げ事業

普通河川の無名川、大和川及びハナワビバウシ川においては、中州の発達や繁茂により河道面積が減少し流下阻害が危惧されています。豪雨時の治水能力を確保するために、河川環境に配慮しながら計画的に土砂上げを実施すべきと考えます。

【優先的に取り組むべき事業】

○留辺蘂自治区河川改修事業

基本目標2. 豊かな心と文化を育てるまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

○学校給食機械設備整備事業

○給食配送車購入（更新）事業

学校給食については、子供たちの食育推進を図るうえでは欠かせないものです。消毒保管庫については、安全な給食を提供するためには必要なものですので計画的に更新すべきと考えます。

また、留辺薬学校給食センターの給食配送車についても、購入後17年が経過し、走行距離も30万キロを超えておりますので、給食の安定配送と回収を行うためには速やかに更新すべきと考えます。

○温根湯温泉スポーツセンター改修事業

温根湯温泉スポーツセンターは、1,100人収容のアリーナや会議室、和室等があり、地域のスポーツ施設や集会施設として利用されていますが、築後40年を経過して設備や器具等も含めて老朽化が著しい状況にありますので、住民が安全・安心に利用できる施設としての機能を維持していくためにも、計画的に改修していく必要があります。

【優先的に取り組むべき事業】

○留辺薬町公民館耐震診断・現状調査委託事業

○学校給食機械設備整備事業その2

○スクールバス購入（更新）事業 留辺薬自治区

○留辺薬町体育館施設整備事業

基本目標3. 支えあい、一人ひとりを大切にすまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

○留辺薬自治区認可保育園整備事業

園児数の急激な減少による保育園の統合が実施されるなど、保育園整備に関わる状況が大きく変わっている中、子育てに不安のある保護者の子育て相談など多様化する父母の要望に対応する自治区の子育て支援の拠点施設の設置が急務でありますことから、現在の保育園施設を活用し、早期に子育て支援センターを設置すべきと考えます。

また、保育園施設の新設設置については、今後の施設のあり方等についてさらに調査・研究のうえ進める必要があると考えますが、整備にあたっては、建設場所や施設規模について園児や保護者に十分配慮しながら進めるべきと考えます。

なお、地材地消の推進のためにも木材を活用した施設整備を考慮すべきものと考えます。

【優先的に取り組むべき事業】

○福祉バス更新事業（留辺薬自治区）

○留辺薬自治区高齢者福祉会館にかかる耐震診断調査委託

基本目標4. 活力を生み出す産業振興のまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

○道営担い手支援畑総事業留辺薬温根湯地区

農業を取り巻く諸情勢が年々厳しくなっていく中で、担い手経営者の育成強化を図るための事業は最優先に実施すべき事業と考えます。

○明渠排水路維持補修事業

老朽化により痛みの著しい排水路施設については、農地への湛水や隣接する民家へも被害を及ぼす恐れがありますので、早期に補修すべきと考えます。

○花園牧場飲用水供給施設改修事業

水は、日々の生活に欠くことのできない大切な資源であり、安全で良質な水を安定的に供給することが求められています。現在の供給先であります市営花園牧場、市営花園まきばの家及び市営花園堆肥舎の安定運営を図る事業でもあり、最優先に実施すべき事業と考えます。

○からくりハト時計塔「果夢林」整備事業

からくりハト時計塔「果夢林」は道の駅おんねゆ温泉のシンボルタワーでもあり、故障による長期の稼働停止は観光地としてのイメージを損ねるものであるため、耐久年数を超えた部品や機械装置については、早急に交換・整備すべきと考えます。

また、ハト時計塔については設置後16年が経過しているため、人形を変えるなどの工夫も必要と考えます。さらに、現在、1時間ごとにハトが出演し演奏しておりますが、出演内容などの工夫も必要と考えます。

○果夢林の館「果夢林ワールド」木製遊具整備事業

「果夢林ワールド」は、木製遊具施設であるとともに、未就学児童を含めた子供達を対象とした木育施設としての役割も担っています。「木のまち」のイメージにふさわしい安全で安心して遊ぶことができる木製遊具の更新は、積極的に行うべきと考えます。

(温根湯温泉街再生整備関連事業)

○農業振興施設整備事業（根々の丘花木整備）

○まちづくり活動推進講師派遣・研修事業

○まちづくり活動推進散策マップ作成事業

○湯の里めぐりレンタサイクル（社会実験）

○3坪店舗催事イベント（社会実験）

○山の水族館移転改築

○温根湯温泉街観光案内看板設置事業

○まちづくり活動推進景観形成事業

温根湯温泉街再生整備事業については既に事業に着手しているものもありますが、地域資源を活かした観光地として魅力ある温泉街形成を目指すため、地場産業の活用や観光施設など官民一体となった取組みを図る必要があると考えます。

【優先的に取り組むべき事業】

- 道営明渠排水事業 留辺蘂地区
- 道営基幹水利ストックマネジメント事業 留辺蘂地区
- 道営経営体育成基盤整備事業（畑地帯）留辺蘂瑞穂地区
- 滝の湯温泉泉源ポンプ整備事業
- 滝の湯センター旧遊戯室解体撤去事業

基本目標5. 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

（温根湯温泉街再生整備関連事業）

- おんねゆ温泉つつじ公園進入路改良事業
- 1条橋架替工事

つつじ公園進入路については、関係機関と連携しながら着実に事業を実施すべきと考えます。

1条橋延長工事についても関係機関と十分協議し着実に実施すべきと考えます。

- 留辺蘂町平里農耕線側溝整備事業

平里農耕線については、降雨のたびに排水路が氾濫し、道路を寸断してしまうことから、早急に側溝を整備すべきと考えます。

- 留辺蘂既設市営住宅塗装事業

公営住宅については、年次計画に基づき順次建設をしておりますが、建て替えに至らない住宅については、年次計画に基づき良好な住宅の保全に努める必要があると考えます。

- 温根湯温泉地区統合簡易水道事業

水は、日々の生活に欠くことのできない大切な資源であり、安全で良質な水を安定的に供給することが求められております。水道未普及地域の整備に向けて関係機関と連携しながら計画的に整備を進めるべきと考えます。

【優先的に取り組むべき事業】

- 留辺蘂自治区舗装道補修事業
- 留辺蘂自治区草刈装置購入事業
- 留辺蘂町温泉通り・東4条通りオーバーレイ事業
- 留辺蘂町鉄南5号・10号通り道路整備事業
- 留辺蘂町温泉団地3・4・5号通り道路整備事業

- 3・4・5中央通り交通安全対策事業
- 留辺薬町国体通り道路整備事業
- 留辺薬町旭西1号通り、2号通り、3号通り整備事業
- 留辺薬町旭西4号通り道路整備事業
- 留辺薬町東3号裏通り道路整備事業
- 留辺薬自治区路面排水整備事業
- 留辺薬既設市営住宅改善事業
- 留辺薬既設市営住宅給水管改善事業
- 留辺薬町下水道管理センター整備事業
- 留辺薬自治区歩道除雪車整備事業
- 留辺薬自治区雪寒補助建設機械等更新事業

【早期に取り組むべき事業】

- 留辺薬町留辺薬訓子府線道路整備事業

基本目標6. 市民とつくる信頼と協働のまちづくり

【最優先に取り組むべき事業】

○留辺薬まちづくりパワー支援補助金

市民のボランティアやまちづくりへの参加啓発につながる事業として平成19年度より実施されてきました。今年度が事業の最終年度であり、見直しの年となりますことから、当協議会においても検討を行いました。改めて事業の必要性が再認識され、本年8月25日付けで提出いたしました当協議会の提言書のとおり、「基本的には今後も事業を継続すべき」として意見がまとまったところです。

この事業については、当協議会も審査に関わっておりますが、今後も自治区の事情に配慮しながら、市民活動団体へのPRに努めるなど積極的にまちづくり活動を推進すべきと考えます。

【協議会の意見】

○自治区制度の今後のあり方について

平成18年3月に合併し、5年9ヶ月が過ぎました。合併による地域住民の不安を解消するため北見市独自の方式で、自治区設置条例を制定し、自治区制度、総合支所、まちづくり協議会をそれぞれに設置しました。地域の歴史や文化、特性などを尊重し、それぞれの機能を分担しながら地域づくりを進めてきましたが、少しずつではありますが、新市として一体感が生み出され、また、自治区制度も確立されつつあります。

今後も新市としての一体感を醸成することは勿論大事なことです。同様にそれぞれの自治区で取り組まれてきた機能や個性的な地域づくりもしっかりと継承しなければなりません。

○今後の地域課題

- 1 自治区制度をより充実していくためには、住民と行政が情報を共有し、知恵を出し合いながら自主的・主体的な取組みを促進していくための仕組みづくりが必要です。

北見市自治区設置条例第10条では、自治区長は、自治区の円滑な運営と均衡ある発展に資するよう、市長その他の市の機関及び自治区の区域内の公共的団体等との緊密な連携を図るとともに、総合支所及び協議会に関し、これを統理するとなっています。

今後においては市の憲法である北見市まちづくり基本条例を遵守し、自治区長の権限が最大限発揮され、多様化する市民ニーズに即応できるような仕組みづくりを検討する必要があります。

- 2 留辺蘂自治区内は、留辺蘂市街地、温根湯市街地、大和地区、瑞穂地区に分かれています。各地区の公共施設を整備する際には、地域の拠点施設として、新たな市民ニーズへの対応や利便性の向上を考慮するとともに、幼児からお年寄りまであらゆる世代の人たちが利用することができるよう複合化施設として整備すべきと考えます。

留辺薬まちづくり協議会開催状況

1. まちづくり協議会

協議回数	開催日	場 所	内 容
1	9月7日(水) 午後6時30分	留辺薬町公民館	諮問 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
2	10月6日(木) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
3	10月27日(木) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
4	11月10日(木) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
5	11月17日(木) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について
6	12月1日(木) 午後6時30分	留辺薬町公民館	議題 (1) 留辺薬自治区内事業の今後のあり方について

留辺薬自治区要望事業一覧

1. 自然と共生する安全・安心のまちづくり

(5) 快適な生活空間の整備

1	温根湯温泉街再生事業事業評価事業(温根湯再生)	まちづくり評価委員会設置経費、専門的な事後評価の調査分析委託方法書作成経費など
2	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都市公園の遊具等更新一式

(6) 緑豊かな自然環境の整備

3	留辺薬自治区河川改修事業	普通河川の調査設計及び護岸改修工事
4	南26号川整備事業	測量調査、用地購入、改修工事 L=350m
5	留辺薬自治区河川土砂上げ事業	普通河川の調査設計及び河道掘削工事

2. 豊かな心と文化を育てるまちづくり

(2) 生涯学習の充実

6	留辺薬町中央公民館耐震診断・現状調査委託事業	建築物構造強度調査(耐震性)
---	------------------------	----------------

(4) 小中学校教育の充実

7	給食配送車購入(更新)事業	給食配送車1台購入
8	学校給食機械設備整備事業	電気式消毒保管庫2台購入
9	学校給食機械設備整備事業 その2	貯湯槽1基更新
10	スクールバス購入(更新)事業 留辺薬自治区	スクールバス(42人乗り)1台購入

(10) 生涯スポーツの振興

11	温根湯温泉スポーツセンター改修事業	地下タンク改修、自動火災報知設備改修、アリーナ暗幕交換、人工芝交換
12	留辺薬町体育館施設整備事業	競技ラインの引き直し、建築物構造強度調査(耐震性)

3. 支えあい・一人ひとりを大切にするまちづくり

(2) 地域福祉活動の促進

13	福祉バス更新事業(留辺薬自治区)	福祉バス(50人乗り)1台購入
----	------------------	-----------------

(4) 児童福祉の充実

14	留辺薬自治区認可保育園整備事業	保育園施設改修工事費等
----	-----------------	-------------

(5) 高齢者福祉の充実

15	留辺薬自治区高齢者福祉会館にかかる耐震診断調査委託	ことぶき会館及び高砂会館の耐震診断調査委託
----	---------------------------	-----------------------

4. 活力を生み出す産業振興のまちづくり

(2) 地域特性を活かした農業の振興

16	道営担い手支援畑総事業 留辺薬温根湯地区	農道(改良)L=340m、(舗装)L=1,986m 用排水路工(土砂上げ)L=6,600m
----	----------------------	--

17	道営明渠排水事業 留辺蘂地区	道営事業計画樹立費 1式 明渠排水路調査設計 L=1,260m 明渠排水路 L=560m
18	道営基幹水利ストックマネージメント事業 留辺蘂地区	道営事業計画樹立費 1式 明渠排水路調査設計 L=350m
19	花園牧場飲用水供給施設改修事業	配水管敷設替φ 50mm 2,560m程度
20	明渠排水路維持補修事業	落差工補修工事 1箇所、排水路積ブロック改築工事 L=70m 明渠排水路土砂上げ L=600m
21	道営経営体育成基盤整備事業(畑地帯)留辺蘂瑞穂地区	道営事業計画樹立費 1式 調査設計(暗渠排水1式、土層改良1式)
22	農業振興施設整備事業(根々の丘花木整備)	農村公園花壇の花木補植(417㎡、300㎡、300㎡)

(7)新たな観光資源の活用

23	まちづくり活動推進講師派遣・研修事業(温根湯再生)	専門家、アドバイザー等の講師謝礼(報償費)
24	まちづくり活動推進散策マップ作成事業(温根湯再生)	散策マップ・観光パンフ(改訂版)の作成 (散策マップ50,000部、観光パンフ20,000部)
25	湯の里めぐりレンタサイクル(社会実験・温根湯再生)	レンタサイクル用自転車の借り上げ
26	3坪店舗催事イベント(社会実験・温根湯再生)	プレハブ借上げ費(5店舗分)、景観整備費、看板費など
27	山の水族館移転改築(温根湯再生)	旧館解体工事、跡地緑地整備、駐車場等外構工事、果夢林の館改修工事、郷土館展示物運搬・移設委託、物置設置費、備品購入費、移転経費、オープン記念事業及び宣伝費、既存施設看板塗り替え改修及び撤去工事費など
28	温根湯温泉街観光案内看板設置事業(温根湯再生)	国道39号からつつじ公園及び花えーる・花公園根々の丘、新水族館、温泉ゆめ広場、温根湯温泉街観光施設等に誘導する看板を設置する。(看板の意匠を統一する)
29	まちづくり活動推進景観形成事業(温根湯再生)	郷土木苗代、客土、資材費等
30	からくりハト時計塔「果夢林」整備事業	からくりハト時計整備 (ハト駆動装置、ハト台車走行装置、ハト扉開閉装置、人形走行台ジャッキアップ装置、油圧装置、エア装置、制御盤の部品交換)
31	滝の湯温泉泉源ポンプ整備事業	滝の湯泉源2号井、3号井温泉ポンプの更新
32	果夢林の館「果夢林ワールド」木製遊具整備事業	木製遊具の更新 (木製ジャングルジムの撤去及び木製すべり台の新規設置)
33	滝の湯センター旧遊戯室解体撤去事業	滝の湯センター旧遊戯室の解体撤去

5. 住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり

(2)道路網の整備

34	留辺蘂自治区舗装道補修事業	市道舗装オーバーレイ及び市道全線の舗装道穴埋め等の補修
35	留辺蘂自治区草刈装置購入事業	草刈装置購入 1台
36	留辺蘂町温泉通り・東4条通りオーバーレイ事業	調査設計 L=1,400m、オーバーレイ工事 L=1,400m
37	留辺蘂町鉄南5号・10号通り道路整備事業	改良・舗装 L=200m W=5.0m
38	留辺蘂町温泉団地3・4・5号通り道路整備事業	調査測量 L=170m、用地確定 L=430m、改良・舗装 L=430m W=5.5m
39	3・4・5中央通り交通安全対策事業	電柱架空型の照明灯の設置 5基
40	留辺蘂町国体通り道路整備事業	歩道改築(舗装部のみ)L=600m×2 W=3.5m×2、公共施設案内板 1基、街路灯改築 11基(塗装・架空配線)、植樹 87本

41	留辺薬町留辺薬訓子府線道路整備事業	改良・舗装 L=420.96m W=6.0m
42	留辺薬町旭西1号通り、2号通り、3号通り整備事業	調査設計 L=370m、改良・舗装 L=370m W=5.5m
43	留辺薬町旭西4号通り道路整備事業	調査設計 L=181m、改良・舗装 L=181m W=5.5m
44	留辺薬町東3号裏通り道路整備事業	調査設計 L=181m、改良・舗装 L=181m W=5.5m
45	おんねゆ温泉つつじ公園進入路改良事業(温根湯再生)	改良・舗装工事 L=414.3m W=5.5m、移転補償費
46	1条橋架替工事(温根湯再生)	上部工事、護岸取付道路工事、旧橋撤去工事、委託料、移転補償費
47	留辺薬町平里農耕線側溝整備事業	側溝整備(U型トラフ L=210m)
48	留辺薬自治区路面排水整備事業	調査設計、排水施設整備工事

(4) 良好な住宅・住環境の創出

49	留辺薬既設市営住宅塗装事業	市営住宅の塗装工事(上町団地)
50	留辺薬既設市営住宅改善事業	住戸内の改善事業(公園団地) (浴室ユニットバス化・3箇所給湯設備・内窓プラストサッシ化・換気設備改修)
51	留辺薬既設市営住宅給水管改善事業	市営住宅の給水管取替工事(公園団地)

(5) 水道の安定供給と下水道の整備

52	温根湯温泉地区統合簡易水道事業	導水施設整備、浄水設備整備、送水設備整備、配水施設整備
53	留辺薬町下水道管理センター整備事業	低率 耐震補強実施設計、長寿命化計画策定

(6) 除排雪体制の強化

54	留辺薬自治区歩道除雪車整備事業	歩道除雪車80PS級 1台
55	留辺薬自治区雪寒補助建設機械等更新事業	除雪ダンプトラック更新 1台(除雪トラック7t専用車)

6. 市民とつくる信頼と協働のまちづくり

(5) 住民自治の推進

56	留辺薬まちづくりパワー支援補助金	5人以上の団体が行う、安心安全な地域づくり、地域の生活環境の改善、自然環境保全、地域の伝統・文化・スポーツの振興、子どもの健全育成、地域の特性を生かした産業振興、その他個性豊かな住みよい地域社会の構築などのまちづくり活動事業に対し補助する。
----	------------------	--

【留辺薬まちづくり協議会委員】

[委嘱期間H22. 6. 14~H24. 6. 13]

	氏 名
委 員	荒 武 文
委 員	飯 田 仁 美
委 員	石 井 加代子
委 員	石 田 敏 明
委 員	今 泉 元 宏
委 員	遠 藤 登志子
委 員	岡 村 利 夫
委 員	小野寺 裕 之
委 員	笠 原 信 廣
委 員	菊 池 達 也
委 員	島 道 子
委 員	菅 波 正 樹
委 員	橘 秀 俊
◎会 長	戸 田 健 司
○副 会 長	横 田 正 純

50音順